

令和2年度 第2回豊能町教育委員会会議（6月定例会）会議録

日 時： 令和2年6月29日（金） 午前9時30分開会

場 所： 豊能町役場2階 大会議室

出席者：	教育長	森田 雅彦
	教育長職務代理者	宮崎 純光
	教育委員	太田 佳子
	教育委員	川村 新
	教育委員	岸本 恵子
	教育委員	坂口 敏子
事務局：	こども未来部長	八木 一史
	教育総務課長	入江 太志
	義務教育課長	吉澤 亘
	こども育成課長	竹内 弘明
	生涯学習課長	中谷 康彦
	教育総務課課長補佐	住原 聡

傍聴者： 3名

会議次第

○審議事項

第4号議案 豊能町立学校の府費負担教職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則の改正について

開会 午前9時30分開会

【議 長】

皆様さんおはようございます。

早朝より「6月定例会」への出席を本当にご苦勞様でございます。

さて、6月1日より、3ヵ月ぶりに小中学校園が再開をし、スタートアップ期間を設けまして、感染症対策には十分注意を払いながら授業を再開いたしましたところでございます。後ほど、部長、そしてそれぞれの所管課長より、現状につきましてご報告をいたしますが、子どもたちは徐々に学校生活のリズムを取り戻しつつあります。

また学校園所をはじめ、生涯学習施設におきましても、様々な感染防止の工夫を行いながら対応に努めております。ただ、これから大変暑くなる季節を迎えますことから、熱中症対策にも取り組む必要がありまして、子どもたちの登下校の対応につきましては、

現在、検討を進めているところでございます。

それでは会議を始めます。

ただいまの出席人員は6名であります。過半数に達していますので、ただいまから「令和2年度第2回豊能町教育委員会議（6月定例会）」を開会いたします。

会議録署名人を、宮崎職務代理にお願いいたします。

【議 長】

本日は、審議事項1件を議題とさせていただきます。

第4号議案「豊能町立学校の府費負担教職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則の改正について」でございます。

事務局より説明をお求めます。

【事務局】

第4号議案「豊能町立学校の府費負担教職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則の改正について」について、ご説明を申し上げます。

議案の1枚目をご覧ください。

当該規則は本町の小中学校に勤務をしている府費負担教職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則を規定しているものでございますが、府費負担教職員であることから、大阪府職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例に基づき本町において規定をしております。

本年3月に大阪府において、当該条例が改正され、本年4月1日から施行されたことに伴い、本町の規則も所要の改正を行うものでございます。

議案の2枚目の「規則改正(本文)」をご覧ください。

改正内容につきましては、今回、大阪府の条例改正で子育て部分休暇・不妊治療休暇が新たに設けられました。これを受け、本町では規則第6条で休暇の処理を校長が行う旨を規定しておりますが、追加された二つの休暇の処理についても、校長が行えるよう、改正するものでございます。この規則は交付の日から施行いたします。

参考には、子育て部分休暇についてでございますが、簡単に言いますと、対象が小学校第1学年から第3学年までの子どもを対象とし、時間については、1日につき、2時間を超えない範囲で、必要と認められる時間の休暇でございます。

不妊治療休暇につきましては、不妊治療を受けるため、勤務しないことが相当と認められる場合について適用するもので、期間については、1年間につき、6日を超えない範囲内で必要と認められる日、または時間について休暇が取得できるというものでございます。

説明は以上です。よろしくご審議をいただきご決定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【議 長】

只今の説明に対する、質疑を求めます。

【委 員】

子育て部分休暇は「1日につき2時間を超えない範囲で」、これを利用すれば、留守家庭育成室を利用している場合、お迎えに間に合うように学校を出られるということですか。

【事務局】

そのようなことも想定はされていると思います。

留守家庭育成室につきましては、学校終了後、約2時間ほど前には終了している。その迎えの時間も想定して2時間程度、朝の送りも含めて設定されているのではないかと考えております。

【議 長】

他にございませんか。

質疑を終結します。採決を行います。只今説明のありました第4号議案「豊能町立学校の府費負担教職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則の改正の件」について、賛成の方の挙手を求めます。

=全員挙手=

【議 長】

挙手全員でございます。よって、第4号議案は可決をされました。

【議 長】

続きまして、前回会議以降の各課の報告に移ります。

順次、事務局より報告を求めます。

【事務局】

- ・新型コロナウイルス感染症対策の各施設の対応状況の概要
- ・6月定例議会の報告（新型コロナウイルス感染症対策、G I G Aスクール構想の進捗状況）

【議 長】

続きまして、それぞれ所管の課長から説明、報告を求めます。

【教育総務課】

- ・空調設置工事について（光風台小学校、吉川小学校）
- ・新型コロナウイルス感染症対策補正予算について（図書消毒機、図書購入）
- ・G I G Aスクール構想の進捗状況（繰越予算、契約状況）

【義務教育課】

- ・小中学校再開後の現状について（新型コロナウイルス感染症対策、給食開始、学習サポーター）
- ・教職員の夏季研修について

【こども育成課】

- ・保育所、認定こども園、幼稚園、子育て支援センターすきっぷ、留守家庭児童育成室の状況について
- ・新型コロナウイルス感染症対策補正予算について（衛生消耗品、図書購入、空気清浄機、紫外線殺菌保管庫）

【生涯学習課】

- ・施設の利用状況について（西公民館、中央公民館、図書館、ユーベルホール、ふれあい広場、スポーツ広場、郷土資料館）
- ・イベントの実施状況について（ウグイス大学、文化展、コンサート）
- ・学校体育施設の開放事業について
- ・新型コロナウイルス感染症対策補正予算について（自動水栓、図書消毒機）
- ・各種委員会の状況について（スポーツ推進委員会、青少年指導員会）

【議 長】

学校給食の開始は、15日、8日のどちらからですか。

【事務局】

学校給食の再開は6月8日の月曜日から小学校、中学校とも再開をしております。

【議 長】

その給食の様子はどのようなのですか。配膳とか。

【事務局】

中学校についてはデリバリー給食ですのでお弁当という形で配膳はあまり気にしなくていいのですが、小学校については配膳を少し工夫しておりまして、子どもが実際に配っていたものを教員が代わりに配膳しております。給食室までは給食調理員が運ぶような形で調理業者をお願いをしております。また、配膳の際は各学校によって状況はいろいろでして、給食トレイが不足している学校についてはトレイを買い足して先生が給食の配膳をしております。

【議 長】

それぞれ今説明がありました。ご意見等を求めます。

【委 員】

こども園とか保育所のマスクの状況で、適宜外しているという話があったのですけれども、ひかり幼稚園で給食の際、仕切りをしているということがありましたけれども、休憩時間とかで子どもたちは遊んでいたりするかなと思うので、その辺の状況というのはどうなのですか。例えば給食で仕切りをしているけれども、あまり意味がないかもという感想があるなら聞いておきたい。

【事務局】

まず仕切りなのですが、現場の先生にお聞きすると、あったほうが良いと。簡単にできますし、今まで離れて食べていたのが、小さなテーブルで対面で向かい合って食べられるというのがやはり楽しいようで、そのためにも十字になる仕切りというのがあるのは有効というのは先日訪問した時にお聞きしました。

それと、マスクなのですが、それもやはり適宜外すように指導しております。しんどくなってしまうのを子ども自身が分かりづらいたいというのがありますので、そこは先生のほうが目を注意しながら「ちょっと外しましょう」というように対応をしているというふうに聞いております。

【委 員】

給食時の仕切りは対面で喋ったりもできそうだし、意味があると思うのですけれども、休憩時間に仕切りを外して遊んでいるからそこだけ、仕切りをして意味があるのかなというところが少し気になっている。給食の時だけ仕切って、感染症対策になっているのかなというのが少し気になるので。

【事務局】

やはり食べる時というのは近くで喋ってしまうというのがありますし、ただ、遊ぶ時もおっしゃるとおりなのですけれども、小さい子どもですから一緒に引っ付いてしまっ

たりということもあるので、その後のフォローと言いますか、手洗いとかそういうので注意をいただいていると聞いています。

【委員】

我々ができる対策、初めてコロナに対応しているので限界はあると思うのですが、もし何かあった場合に保護者の方から給食は仕切っているけれど、休み時間というところをほったらかしにしておいたらそれは引っ付いて感染するとかという苦情があった時に、対応ができるように対策しておいてほしいなというのが思います。あまりこじれないようにというか、命が一番大事なので。

次に、西公民館も結構使われる方が戻ってきているということですが、西公民館を使っている方のマスクの状況というか、感染症対策の状況はどうなっていますか。

【事務局】

西公民館へ入るときは必ずマスク着用ということ、それぞれの部屋に行かれて活動される時も基本は、マスクを着用と換気ということで、廊下側の扉も極力開けるように指導しております。

活動内容によって特に制限は設けていないのですが、例えば、囲碁とか将棋とか対面になるような、近くで長時間いるような活動に関しましては、マスク着用と、もう一つ窓口でよく貼っております透明のシートを前にやってもらうというようなところを各団体に工夫をしていただきながら、許可をしているところです。

他の活動内容に関しましてもそういうような、社交ダンスとかでも体が接触するのですが、極力身体を接触しない練習ということであればOKということで、そこまで言ってしまうと自粛されるところが多いのですが、麻雀などは対面だけではなく横も仕切りを作ってくださいよということでやっています、作られてこれで良いですかとって実際に見せてこられた団体もおられました。

あとは手洗い、部屋の消毒に関しましても、一応入るときも出るときも、どちらか片方でも良いのですが、一応念のため入るときもドアノブを消毒して入っていただいて、帰るときも勿論机や椅子の消毒の徹底しております。

【委員】

あと学校のことで、不登校の子が少しいるということで、その子たちへの対応、ずっと来ていないという子もいますし、また新しく不登校になったという子もいると思いますが、その辺の対応について少し聞いておきたい。

【事務局】

その子たちに関しては、先生方が電話で各家庭にどういう状況かを確認したり、戸別

訪問できるところは行ってお話をしたりとかで、なるべく現状はどうかという確認は取っていただいています。なるべく子どもたちも来るようにということで色々な対策は練っていただいています。今はそういうことでやっているところです。

コロナによって新たに不登校になったという報告は受けておりません。

【委員】

電話しているということですが、つながらないところとかはないですか。きちんとお話できていますか。

【事務局】

今のところ一回電話してかからないとかというのはあるかもしれませんが、全く現状把握ができていない子どもさんがいるという報告は受けていませんので、何らかの形でコンタクトは取れているのかなと思っております。

【委員】

一つ新しく聞きたいこととして給食が冷たいという、うちの子が中学校へ行っているということもあるので、デリバリーのほうですね。それをフライドポテトが入っていたりすることもあるので、すごく冷えているし、しんなりしていますからせめて温かいのが食べたいなというのを日々聞いておまして、前から話は出ていると思うのですが、温めるのとかの導入とかはないのかなというのの一つです。今、コロナ感染症対策だとどんどん図書館に色々入ったりしていますけれど、それぐらいに近い熱量があれば入るのではないかなという気もしているので、そのことを聞きたいなというのの一つ。

あと、学校の消毒作業ですね。授業が終わってから消毒する。これはボランティアの方を募って、何か有償なのかなというのも聞こえたような気がしたので、有償とか無償とかボランティアは本当に完全ボランティアで来られてる方もいると思うので、その辺差があるのかなというのを聞きたい。

【事務局】

私のほうは冷たい給食は温まらないのかという点について。

今までもそういうご意見は多々いただきまして、これまでも検討してきました。温める際には少し設備投資が必要になってきます。やる場合はこちらのほうで一回温める機械を入れたりするような方法が考えられますが、やはりなかなか多額の投資が要ということで今まだ実現はできておりません。多分こちらで温めるのが最善なのかなと。冷たいまま移動するのは一定作ってからの時間がありますので、それは多分、温めながら来るというのはあるのですけれども、それはそれでコストがかかるということで、今ま

だそこまでは実現に至っておりませんが、少し課題が多いのかなというのが今の私の印象でございます。

また、学校の再編時には今のところは自校方式でやるという方針が出ておりますので、そのときには解消となると思いますが、現在コロナというような対応が今後どういうふうにして落ち着いていくのか分かりませんが、ああいう場合はかえってデリバリーの給食のほう配膳が要らないので有効であるとは私は思っておりますが、そのあたりも今後の状況を含めてですが、現在は、今のところ冷たい給食解消に向けてはなかなか少し課題が多いというような認識をしております。

【事務局】

先ほどの学校の消毒の関係ですが、説明不足で申し訳ありません。

最初は、消毒は教員でやってくださいということで、どこの小中学校も教員が一生懸命やっていました。やはり通常授業が始まってからは、そちらのほうにシフトを変えないとなかなか大変ですので、消毒とかを学習サポーターのほうの補助事業のほうで募ってくださいとお願いをしまして学校のほうから出ているのです。ですから、完全なボランティアではなくて、若干の報酬がある有償ボランティアという形で入っていただいています。一日一時間から二時間ぐらい入っていただいております。無償ボランティアで入っているということは聞いておりません。

【議長】

子どもたちのスクールサポーター、あるいは感染症対策につきましては、議会の議員、特別職の報酬の減額、この600万円余りを子どもたちのためにということで、それを充てさせていただいているということです。

各学校にそれぞれできるだけ使いやすい形でということで消毒、そして学習補助、あるいは放課後の補習、給食の配膳とか今ありました登下校の見守りですとか色々な形でそれぞれ学校が大変困っていることにつきましてそういうふうなお金を活用させていただいて今対応をしているということです。

【委員】

今の話で言うと、例えば、有償でやるという場合に予算を認めていただいているので予算内では行けますけれど、「いや、もっと手伝ってあげるよ」という場合に予算がないからすみませんということにならないようにできたらしてほしいというのが一つ要望です。

あと、給食の温める機械を入れなければいけない、だいぶコストがかかる。再編の話もありますから、再編したら勿論それは解消されるということですが、それまで子どもたちを待たせるというのは、同じ子がずっと待つのではなくて、次々と待っていつ

て、結局恩恵を受ける子は全然違う世代の子だということになるので、何かそこを待たせるのも申し訳ないなという気はしています。皆さんもそうだと思いますけど、機械を買って結局潰すとか捨てるとなると勿体ないので、レンタルとかそういうものがもしあればいいなと思うので、なかったら仕方ないですけど、そういう目線でも一定期間の、安く動けるなら現場の声というか、子どもの声も上がっていますし、何とかしてほしいところです。

あと、給食時間はデリバリーだったら確保できるという話もありましたけれど、吉中とかだったら聞いていると10分ぐらいしかないとか、だいぶ短いみたいなので、学年とか教室によって違うかもしれませんけれど、うちの子ども情報によると、その辺であまり給食時間が確保できないという現状もあるようなので、そこも改善してほしいなと思います。

あと最後、今言っていない質問ではないのですが、ふれあい広場とかも1.3倍とか利用率が高いということで、多分結構年配の方がたくさんいらっしやっているといます。

私も前にクラウドファンディングで地域を回らせてもらったときに聞くと、やはりお年寄りの方が多くて、運動だったり健康だったりというキーワードのイベントがあったら私ら外によく行くけどなという話を立ち話でしたのです。

イベントがたくさんあって、それぞれが結構うごめいているなというのは重々感じ取っているのですが、そこを上手く絡めてネットワーク作り、キーワードとして運動とか健康を入れて地域のネットワークをもう少し強固に作れたらいいというのが感想です。

それぞれ個々に動いているイベントがあるのはすごく良いのですが、何かそこをまとめていきたいなというのが思っていることです。

【委員】

今、委員のほうからデリバリーの給食の話があったのですが、デリバリー給食は豊能町だけではなくて大阪府内結構たくさんやっていると思う。そのデリバリー給食の中で温めるようなところをしているところがあるのかどうかということも少し情報として知らないで、そういうことを一度調べていただいて、どういう形でやっているのかと。それとも、逆にどこもそんなことをやっていないということであればそれはそれとして、一つのデータとしてお聞かせいただきたい。

それと、コロナで幼稚園もこども園も保育所も通常にはなかなかなくなってしまったし、運動会も今年はないということで色々な保育内容が変わっているとは思っています。ただ、5歳児が豊能町の通例として竹馬を上手に乗りこなしてやるというのを豊能町の一つの特徴みたいな形で、それをやって運動会をするというのがあったと思うのです。あれってやはりバランスだったりとか、色々な普段使っていない足の指を広げたりとかとい

うような子どもの体作りにすごく役に立っていたのではないかなと思っています。

ただ、今まで先生方は色々な対応の中で大変だと思うのですが、そういったことも、別に運動会がないからといってもう今年はなしということではなくて、何らかの形で取り入れてほしいなと思っています。

それと、給食の時というのは会食というか、あんなところで感染しているのもすごく多いので、パーテーションを使っているというのはすごく有効だとは思っていますけれども、それもまた先生方は多分消毒が大変ですよ。どうしておられるのかなと思っています、もしそれが軽くて有効で使えるのであれば、小学校とか中学校も今後の導入とかを考えている。多分前を向いて今座って食べていると思うのですが、給食のときってグループになって食べるみたいなのが、例えば、小学校の低学年だけであってもそういったことも取り入れてほしいなというふうに、これは要望ですけれども思っています。

【事務局】

デリバリーで温めるというのが給食導入のとき元私が担当しておりました、途中で代わってしまったのですが、スチームコンベクションオープンなんかを導入して温めていたところがありました。ただ、スチームコンベクションオープンをおく部屋とかもまた必要になってくるなということで、そういう部屋の設置も必要ではないかと思えます。

竹馬についてはいつも運動会を見に行ったらやっていました。しかし、今年はどういうふうな指導をしているか分かっておりません。これについては申し訳ございません。

給食パーテーションの導入ですけれども、幼稚園で作っているのは完全にこのテーブル二つ分ぐらいに分けて高さがこれぐらいあると。小さい椅子ですけどね、完全に分けておりました。

それについて実際普段はマスクを外して遊んでいるときも私は見ていますけれども、有効であるかというのは委員のほうと言われていましたけれども、学校についてということなのですが、机の前についているのは見ましたけれども、その辺については今委員から提案がありましたので、学校のほうとも段取りについて準備できるのかどうか、その辺はまた少し校長先生とも相談してみたいというふうに考えています。

【委員】

放課後の消毒作業がとにかくすごく大変だと聞いていますので、パーテーションを入れたのにはまた先生方の負担が増えたということではまた厳しいと思うので、そのあたりも勘案して導入というのは、もし現場の声をしっかり聞いていただいて、そこまですることないよということであれば必要ないとは思いますが、ただ、子どもたちの活動が制限ばかりされずにできるだけ日常の活動に戻してやってほしいな

というのが思いです。

【事務局】

委員おっしゃいましたように学校の意見を聴いて、検討させていただきたいと考えております。

消毒の先生の負担なのですけれども、それは確かにあると思うので、今回5月の議会でも予算がついておりますので、その辺でやっていただければお願いして有償でやってもらうことは可能だと考えております。

【議 長】

消毒の件に関しましては、これは教室もそうなのですけれども、手摺とか小中学校も本当に授業が終わるたびに消毒をしてもらっています。

校庭にある遊具につきましても、朝から全部、朝は管理職の先生が対応していただいていますけれども、手分けしながらすべての遊具、とりわけ使うところを消毒して子どもたちが登校しましたら、すぐに使えるような状況を進めてもらっています。ですから、教室だけじゃなしに子どもたちが使うところがたくさんありますので、そういうところを注意しながら進めてもらっているというようなところでは。

授業をやるときに先生方が一番困っていますのは、子どもたちはマスクをしているのです。そうすると、子どもたちは普通のマスクをしていますので、表情がなかなか読み取れない。表情で読み取れないのは大変難しいな、困っているなというようなことをそれぞれの学校の管理職、あるいは先生方から聞いておるところです。

マスクを外して活動ができる体育の時間。これは子どもたちも外でマスクをしないで先生方もその時間が待ち遠しいというような話も聞いているところです。普通の授業、活動ができるようになったら良いのですけれども、ただ、感染症対策につきましましては一定やはり配慮しながら、これから進めていく必要があると思っております。

それぞれの委員さんが今出していただいたところは、そのとおりでございます。

【委 員】

G I G Aスクールのところで学校の高速ネットワークはもうすぐにできているのでしょうか。

【事務局】

タブレットの購入と併せて契約をしたいと思っておりますので、そこには設定も入りますので、機械を入れるだけでしたらすぐできるかもしれませんが、設定作業とかは比較的関連性が高いので、同時にまとめて契約をしたいと思っております。

【委員】

先ほどの話に戻ります。消毒のことなのですけれども、先生方本当に一日終わって「あつまたこれから消毒か」と思うと本当に疲れて、給食のときも配膳を全部先生とおっしゃっていて、とても大変な業務が増えているというのがよく分かるのですけれども、本当に大変なので、有償ボランティアということでしたけれども、今こそもう少しPTAであるとか地域であるとかもう少し各学校から投げかけていただいて、その母数を増やしていただく工夫が必要ではないかと。いつまで続くかも分からないし、その業務の日々が続くという精神的にもやられますので、交代できるような数があれば良いと思いますので、ぜひそこは増やしていただく工夫を各学校に投げかけていただきたいなと思います。

それからもう一つ、ソーシャル・ディスタンスということで学校も離れてとか、先ほどもありましたけれど、休憩時間に子どもたちがくっついていたりしているので最近の支援員が、「離れなさい」という人も監視する人も必要なかなと思ったりするのですが、子どもたちは今でもハイタッチを求めてきたりとか、そういうところが子どものほっとする部分かなと思うのですけれど、そういうところ「あつダメよ、離れなさい」というような形を取らざるを得ない現状で、この前新聞で「TT兄弟」というのですか、「T」という文字を見たら何かお笑いの「T、T、T、」と喋って笑っているというのがあるらしいのですけれども、ある先生がじゃあ「T」と言ったら子どもたちは嬉しそうに「T」と手を広げて距離を取っているということがあると。距離を取るということをマイナスのイメージの負担に思わない工夫の継続が必要じゃないかなと思いますので、先生方もその辺すごく工夫してくださっていると思うのですけれども、「離れなさい」というのではなくて、「T」といえば笑って距離を取れるというような、そういうことが必要かなと。補助に入っただけの方々にもそういうことを言って、ますます個人主義が進むようなそういう日々ではなくて、離れているけれど心はつながっているような声かけのし方で距離を取りましょうというのを工夫いただけたらなと思います。

【事務局】

委員のおっしゃるとおりでありありがとうございます。本当に各小中学校のほうで色々工夫していただいています。

サポーターとして入っただけというのには学校のほうも考えておられまして、色々声かけしている一方で、不特定多数の方にたくさん入っただけと、また、先生方もストレスになってしまうというところがあって、なかなか声かけしてもたくさん来てもらうというのはいけないという現状もあると聞いております。

そこは申し訳ないのですが、学校のほうで色々考えていただいて、できるだけたくさんの方に入っただけで、先生方の作業の軽減になるように工夫はしていただいておりますので、事務局としても今後ともそういうことを色々お話していき、また、良い方

法があればどんどん情報提供していきたいと思っておりますのでよろしく願います。

【委員】

会長会で豊能町PTA連絡協議会というのがあるかと思うのです。そうすると、保護者の意識をもう少し参加のほうに向けたいなというのがあるので、私なんかPTAのOBが行って、「PTAもっと頑張れよ」みたいな話を会長会のあたりから各学校にPTAで広げていけるようなことができたかなと思うのですけれども。

【議長】

勿論保護者の方にもいろいろな形で応援・支援をしていただかないといけないと思います。

会長会、あるいは連絡協議会がございませけれども、総会は今年度こういう状況でするので中止とされました。文書を回されて、ただ、会長会のほうは開催されました。そのときには事務局、峯室長も出てもらっております。

本来なら私も出ささせていただいてということでしたが、一応文書に落としましてお願いなりをしたところです。

色々な場を今委員がおっしゃっていただいたことにつきましては、また、お願いはしてまいりたいと思います。とりわけ登下校、これから暑くなりますのでね。これは分散登校のときも本当にたくさんの方が、朝だけではなしに下校時がいろいろ変則になるので、学校だよりを見ながらその時間帯に出ています。今後とも7月、8月授業をやりまますので、その辺の見守りにつきましては保護者の方、あるいは地域の方、色々な方をお願いしながら、勿論事務局も青パトを走らせて見ていかなければいけない、手分けして見ていかないといけないと思っておりますし、先ほど部長のほうからありました日傘とか、あるいはアイスタオルとか、色々なことを検討しておりますので、子どもたちが熱中症にならないような方策をみんなで考えていきたいと思っております。

【委員】

人数が多いクラスはどうされていますか。クラスを分けて授業をされているかどうか。コロナ対策に対しての何かございますか。

【事務局】

6月に入って最初の二週間については、できるだけ20人ぐらいの人数で一部屋でやってくださいということでお願いしておりました。

大阪府のからもその間はできるだけ過密にならないように授業をしてくださいという通知が来ていましたので、そのように小中学校のほうには指導をしました。

15日以降は通常どおりの授業をしていただいても良いと府からも通知がありましたので、今はどこの小中学校も通常どおりクラス。一番多いところで三十数人おりますが、一学級一クラスでやっております。

その二週間の間は二クラスに分けて担任の先生と担任外の先生とで交互にお部屋に入って授業を進めていただいていたというところもありますし、吉川中学校については午前と午後の部に分けて授業をしていただいております。

【議 長】

少し補足ですが、先ほど事務局のほうからありました7月29日の管理職研修会、もし委員の方もご都合がつかましたら、役場の第一・第二会議室で実施をするということ。各学校とネットをつないでそういうような配信をするというようなことも今、検討しております。

なお、姫路市の小中一貫教育は、これは兵庫県の中では一番進めておられる学校で、平成26年度には小中一貫教育全国サミットの会場校にもなったところでそれを中心的に進めてこられた校長先生でございます。

岩手大槌でありました一貫教育の全国サミットにも報告者として報告をしていただいて、私もお手伝いをさせていただいたところがございます。できましたらとりわけ小中一貫教育のカリキュラムとか授業作り、その辺大変研究を進めておられますので、豊能町のこれから進めようとしております一貫教育の参考になる話をしていただけるものと思っておりますので、時間がありましたらご参加いただけたらと思います。よろしくお願いたします。

他によろしいですか。そうしましたら以上で本日の議事すべて終了いたしました。7月の豊能町教育委員会定例会につきましては7月29日、管理職研修会が午前中にあるのですけれども、その日の午後1時半より開催ということになっておりますので、併せてよろしくお願をいたします。

8月につきましては、また後ほど事後協議の中で調整をさせていただきたいと思いません。

以上をもちまして6月の定例教育委員会を閉じさせていただきます。

閉会 午前10時25分閉会